

たなか

笑楽校2024

令和6年5月7日 NO6
柏市立田中小学校 並木孝樹

全校朝礼で「あいさつ・返事・あとしまつ」

1日に全校朝礼が行われました。全校児童が体育館に集合するのは初めてとなります。自分からは「あいさつ・返事・あとしまつ」の大切さについて話しました。これはしつけの3原則と言って森信三という教育哲学者が提唱されたことです。次のように述べています。「森信三 魂の言葉」寺田一清編 PHP より

しつけの根本は次の事柄さえしっかり身に付けさせれば親としてのしつけの義務は一応すむと考えるものです。

- (1) 朝起きたら必ず親や祖父母に対して朝のあいさつのできる子に。
- (2) 名前を呼ばれたら必ずハイとはっきり返事のできる子に。
- (3) ハキモノを脱いだら必ずそろえ席を立ったら必ずイスを入れる子に。

他にもこの3つさえできればたいいのことはできると言っています。自分もこのことは大切だと思っています。だから先生方にも子ども達にも伝えています。

先日来客があり、話をしていると「田中小の子たちはよくあいさつしてくれます」とお褒めの言葉をいただきました。「そうですか。嬉しいです」と答えました。子ども達にもそのことを伝えています。「朝のあいさつを自分から進んでしている人？」と問いかけるとたくさんの子がいます。が実際には3~4割程度かなと思っています。「校長先生と朝どっちが先にあいさつするか競争ですよ」と話す次の日から早速「おはようございます」とニコニコ顔であいさつしていました。

あとしまつは自分の教室から特別教室に移動した後の状態を見えています。いつも教室を巡回した時に見るだけです。そのためだけに回っているわけではありません。椅子がきちんと入れてあれば前のホワイトボードに写真のように100点を書きます。120点は机の上も綺麗になっている時に書きます。長谷川先生から「次の準備をしていたら150点にしてくれますか」と聞かれたので、「もちろん」と答えました。毎日続けています。

